

## シアタータイム

導入	<p>・講：「お母さんは、もし皆がたくさんの人の中に隠れていても、どこにいても見つけ出しができるんだって…でも本当かな？実は色々な動物に変身して隠れてみた男の子がいるの。今日はそんな男の子のお話。お母さんに見つけてもらうことができるかな？」と期待を持たせてお話をスタートさせる。</p>	<p>教材</p> <p>★絵本 ★iPad(シアターセット)</p>	 <p>どれがぼくかわかる?</p>
読み方	<p>①「どれが僕かわかる？」と子どもにも投げかけ、一緒に参加する雰囲気を作る。 ②見つける目印となったものは大きく拡大して見せ注目させる。</p>	<p>保育士の役割</p> <p>・絵本持って登場、講師と楽しく会話</p>	

## がくしゅうタイム

活動①	ねらい 観察	プリントに描かれた絵の一つ一つをよく見てウィリアムを見つけることができる	
設問	お話を聞いて変身したウィリアムを見つけましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講：「お母さんはウィリアムを見つけることできて良かったね！」</li> <li>・保：「今日はウィリアムからクイズが届いてますよ」と2種のカード提示。</li> </ul>	<p>教材</p> <p>提示カード 2種</p> <p>※裏にマグネットを付けるなど提示しやすく工夫して準備する</p>	<p>保育士の役割</p>
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講：「『どれが僕だかわかる？』だって。ヒントも届いてるよ。一緒に見つけてみようか」と子ども達の意欲を搔き立てていく。提示カードを見せながら、洋服の色や形、持ち物などの特徴を、これから出すヒントに繋がるように強調しながら確認していく。</li> <li>・保：子どもの視線に注意。講師の提示に集中して見ることができているか確認し、必要に応じてフォローする。</li> <li>・講：先ずは子ども2人のカードからスタート。「ウィリアムからヒントがあるよ」と下記の例題を参考に2種のカードを使ってヒントを出していく。</li> </ul> <p>例) &lt;子ども2人のカード使用&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「私はマフラーをしています。長靴を履いています。帽子も被っています」等</li> </ul> <p>&lt;子ども3人のカード使用&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「私は手袋をしています。黄緑のマフラーをしています。これから砂場に遊びに行こうと思います」</li> <li>・「私はマフラーをしています。ズボンを履いています。今日は帽子被っていません」等</li> </ul> <p>※ヒントに色の名称を入れるか入れないか、ヒント一つ一つカードで確認しながら出すか、確認無しで考えさせるか…クラスの理解度に合わせて難易度を調整していく。</p> <p>ヒントを最後まで聞かせてから、カードの子どもを一人ずつ指さして「(ウィリアムは) この子だと思う人」と挙手させていくなど、考え方を工夫し楽しく進行する。</p> <p>最後に「見つけてくれてありがとうってウィリアムが言ってるよ。楽しかったね。」と子ども達を称賛し終了。 &lt;活動②&gt;へと進む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カードの入った封筒提示</li> <li>・子どもと一緒に見つけっこを楽しむ</li> <li>・必要に応じて理解、集中できない子のフォロー</li> <li>・称賛</li> </ul>	
活動②	ねらい 表現	イヌを好きな色や模様で変身させることができる	
設問	<p>「犬に変身するしたらどんな犬になりたい？」</p> <p>好きな色や模様で変身させてみましょう。</p>		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講：「もしみんなが変身するしたら何になりたい？私なら犬かな」</li> <li>・保：「先生はどんな犬になりたい？変身させてみて」とプリント提示。</li> </ul>	<p>教材</p> <p>P 1</p>	<p>紙テープ 1人1本 シール1人3枚 予備シール・皿 ★セロテープ ★クレヨン</p>
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講：「私なら…こんな感じかな」とクレヨンを使ってなりたい犬を表現していく。</li> </ul> <p>&lt;表現例&gt;強そう・優しそう・クルクル・ふわふわ・かわいい等</p> <p>「みんなだったらどんな犬になりたい？みんなも描いてみない？」と提案。プリントを配布する。</p>		

- ・子：自分なりの色や模様で自由に楽しみながら変身させていく。
  - ・講保：「どんな犬？」と個々に聞きながらことばを引き出し、プリントの端にメモしていくと、ご家庭にも伝わり易い。
  - ・講：状況を見て終了の声をかけクレヨンを片付ける。次に皆で描いた犬を見せ合い称賛。「みんなでお散歩行こうか？」と準備しておいた紙テープをプリントの隅にテープで付ける見本行動。子ども達がテープを付け終わったら、皆で一緒にテープを引いてお散歩を楽しむ。（エレピで演出できると尚良い）  
※机の周りを危険が無いように配慮し、また前の子のプリントを踏まないように、空間を開けながら歩く。  
「ただいま」と席に戻り「犬さんがお散歩したらお腹空いたって。何か美味しいのもないかな？」と問いかける。
  - ・保：「美味しいもの（シール）ありますよ」「今日は比べっこ、3個入ったお皿を選んでね」と提示。シール「2枚」と「3枚」入った2つの皿を提示する。
- 数にチャレンジ**・講：見本行動。2つの皿を見比べて「こっちは…1・2。こっちはい1・2・3…だからこっち！」と確認する見本行動。「3枚」のシールを受け取り犬に「どうぞ」と数えながら貼っていく。
- ・子：講師見本同様皿の中の数を確認してシールが「3枚」入った皿を選んで数えながらプリントに貼っていく。（シールゴミは皿の中）
  - ・講：「犬さん。お腹一杯になったって。良かったね」と称賛。「犬さんはみんなのお家に連れて行ってあげようね」と楽しく活動を終了する。

- ・プリント提示
- ・プリント配布
- ・「どんな犬」と聞き必要に応じてメモする
- ・クレヨン片付けフォロー（回収）。
- ・紙テープとセロテープをカットして配布
- ・テープを付けるフォロー
- ・エレピ演奏
- ・シール「2枚」と「3枚」2つの皿提示。  
「3枚」を選ばせ配布
- ・称賛
- ・プリント回収

数チャレ	ねらい	数	シールの数を数えて「3枚」入ったお皿を選ぶことができる	教材
設問			2つのお皿の比べっこ。美味しいもの（シール）「3枚」入った皿はどっち？	
活動内容			※<活動②>の中で実施します。	保育士の役割

### ■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	子ども達が飽きることなく読み進める工夫を行ったか
活動① 観察	楽しく提示しながら称賛を行い、意欲的に活動に参加させることができたか
活動② 表現	個々の良いところを称賛できたか。出来上がった犬を連れて散歩が出来る時間配分だったか
数チャレ(3:2)	理解度に合わせて対応したか

**練習タイム♪**  
\*\*\* テーマ・表現 \*\*\*

**変身遊び**

身体全体を使って、身近な色々なものに変身して楽しく表現して遊んでみましょう。

※まだまだ「ことば」での表現力が乏しい子どもにとって、身体で表現することに自信持てることは大切な力になります。  
この時期にいっぱい楽しんで欲しい活動です。

アヒルさんに  
変身だよ!  
できるかな?

グワッ  
グワッ

家庭でもぜひ、大人が先生みたいになって一緒に楽しんでみてくださいね！

**今月のえかきリズム**

\*\*\* ゆきだるま \*\*\*

えかきリズムの動画は  
こちら ➔

**練習タイムの動画は  
こちら ➔**